

# 広報かるまい 1

平成22年(2010年) No.610



## 今月の主な内容

- 新年のあいさつ ..... 2
- 町・県民税の申告について ..... 6~7
- 平成21年度地域懇談会 ..... 8~9
- 生き生き担い手クラブの会員を募集 ..... 10
- 戸籍が電算化されます ..... 11

雑穀をテーマにした本年度のふるさとCM大賞の作品が、見事特別賞を受賞しました。出演した軽米幼稚園児のもとを訪れた町ホームページイメージキャラクターヒエポンは子ども達に大人気です。(3ページに関連記事)



軽米町長 山本賢一

# 活力ある 住みよい町を 目指します

新年明けましておめでとうございます。昨年、世界経済が百年に一度といわれる金融恐慌に陥り、国内経済も大きな影響を受けました。景気減速による製造業の急激な減産や人員削減など、これまで景気回復基調が続けてきた日本経済に暗雲がたちこめ先行きが不透明な状況となっております。

こうした中で、自治体は厳しい財政状況が続いており、国、地方とも税収の確保が難しくなってきました。今後さらなる地方交付税の減額なども予想されます。

一方において、地方分権社会が進展する中で地方自治の本旨である自己決定、自己責任の原則に基づいた多様な地域づくりを推進していくことがますます重要となってきました。本町は、行政改革を着実に推進しながら財政基盤の強化に努め、町民誰もが安全で安心して生活できる地域づくりを進めて参ります。

さて、食の安心・安全に対

する全国的な関心が高まる中で、就任以来私は本町の基幹産業である農林業の活性化に取り組みで参りました。特に米穀を核とした農林業の振興による町の活性化を図るため、全国米穀サミットを県の協賛のもとに開催し、県内外から多数の方々に参加をいただき、軽米の米穀を全国に発信したところでありました。これからは米穀を核とした、農産物の生産、加工、流通へと、一貫した取り組みを推進して参りたいと考えています。

また、地域資源循環型の農業を推進するため、遊休農地などを活用した生き生き担い手クラブの活動支援やキャトルセンターの設置や飼料米の取り組みを推進し、生産者組織、及び畜産関係団体等の密接な連携のもとに、耕畜連携、地域内一貫生産の確立を図って参ります。

地域の農林産物や食文化にこだわった「食フエスタinかるまい」の開催についても、昨年度の内容等を検証しながら

ら更なる充実した内容となるよう取り組んで参ります。

都市との交流につきましては、昨年四回の首都圏消費者等との交流事業を実施し、物流の拡大などその成果が着実に現れてきています。また、本町のよさを首都圏へと広めるため、軽米宣伝大使の委嘱を行いました。本年におきましても効果的な交流事業となるよう進めていきたいと考えています。

今後とも厳しい財政状況には大きく変化はないと思量されますが、こうした中においても、活力ある住みよい町の創造に向けて本年も積極的に取り組んで参りますので、町民の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、新しい年が町民の皆様にとりまして、実りのあるよい年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

## ふるさとCM大賞2009

### 特別賞

# 「ほのぼのの賞」を受賞

ふるさとCM大賞2009の審査会が、十二月六日に盛岡市のアイーナで行われました。県内三十五市町村のうち三十市町村が参加するなか、本町の作品「ザ・かるまい」は特別賞の「ほのぼのの賞」を受賞しました。

成嘉代表に依頼して制作した本年度の作品は、町の特産でもある「雑穀」をテーマに作られました。軽米幼稚園の園児や保護者、先生、そして町ホームページイメージキャラクターのヒエボンが、軽米の雑穀をユーモアたっぷりに紹介しています。制作者の掘米代表は「幼稚園児やお母さんなどからたくさん協力していただき楽しく作品が作れました」と笑みを浮かべていました。



特別賞を受賞を喜ぶ掘米さん（前列左）と軽米幼稚園の皆さん

審査会の様子は、二月に岩手朝日テレビで再放送される予定です。また、役場総務課では、本年度の作品をDVDで貸し出しします。お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】  
総務課企画グループ  
(☎四六一二二二)

## 「税についての作文」

### 奥裕香さん（小軽米中）が 全国納税貯蓄組合連合会会長賞 畑林君と中島君が二戸地区表彰



税についての作文で入賞した（左から）中島君、奥さん、畑林君

全国納税貯蓄組合連合会（平野守助会長）主催の第四十三回中学生の「税についての作文」で、小軽米中学校（名古屋健校長、生徒四十七

人）の奥裕香さん（三年）が全国納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞しました。奥さんの作文は「税を支える明るい未来」と題して、ガソリン税に関する家族との会話をきっかけに税について学んだ自身の体験から、税の使い道、大切さを訴えた作品です。

また同校の畑林樹八君（二年）と中島克君（一年）の作品は二戸地区納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞しました。本年度の「税についての作文」には、全国から五十四万二千八百四十五編の応募がありました。県内では奥さん一人が全国表彰を受賞しました。

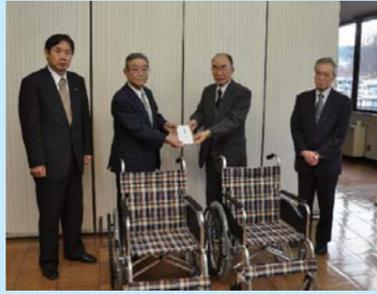
## 福田さん夫妻に「意欲ある担い手賞」



農業振興に貢献する福田夫妻

上野場で野菜農家を営む福田俊美さん、絹子さん夫妻が、十二月十五日に盛岡市で開催された平成二十一年度いわて農林水産躍進大会で、いわて農林水産振興協議会会長表彰の「意欲ある担い手賞」を受賞しました。福田さんは、昭和四十六年に実家の

たばこ農家を引き継ぎ、平成元年からは野菜中心の営農をスタート。現在は家族や地域からの雇用などにより、野菜十四・八ヘクタール、麦や大豆を七・五ヘクタールと大規模経営を行っています。農業振興及び地域への貢献が評価されこの賞を受賞しました。



久慈地区軽米出身者の会（横島勲会長、写真右から2人目）は12月9日、町社会福祉協議会（菅原皓文会長）に、アルミ製の車椅子2台と24,720円の寄附を行いました。車椅子は同会顧問の圃田得蔵さんが福祉に役立ててほしいという思いで寄贈。また、同会の会員らもその思いに賛同し寄附を行いました。



教師として昨年10月まで晴山中学校に勤めた西井栄幸さん（享年38歳）の父・西井忠雄さん（写真右）から町に11月11日、晴山中学校の教材・備品などの購入代として100万円の寄附をいただきました。忠雄さんは「息子がお世話になった学校のために使ってください」と中野新一教育長に寄附金を手渡しました。



有限会社玉館重機建設（玉館三昭社長）から笹渡小中学校（鎌田省三校長、生徒児童45人）に、横断歩道を渡る際に使う横断旗20本と反射材が寄贈されました。同社は9月から同校の通学路の歩道整備工事を行っており、新しい道路で子ども達が事故に遭わず元気に学校に通ってほしいという思いで今回寄贈を行いました。

平成21年度岩手県中学校新人大会

剣道  
軽米中男子が団体2連覇  
女子は借しくも準V



団体戦優勝の軽米中剣道部男子（敬称略）  
（後列左から）橋本修吾、日山大樹、坂本将士  
（前列左から）外山大弥、竹澤匡哲



団体戦準優勝の軽米中剣道部女子（敬称略）  
（左から）佐藤由望、中村春奈、田中佳子、  
工藤有理

新人戦剣道競技結果（男子）

■団体	優勝	坂本将士
■共通個人	優勝	日山大樹
	準優勝	外山大弥
■1年生個人	優勝	外山大弥

新人戦剣道競技結果（女子）

■団体	準優勝	中村春奈
■共通個人	第3位	佐藤由望
■1年生個人	優勝	佐藤由望

剣道競技は、十一月十四日と十五日に盛岡市の県営武道館で行われ、男子団体の部で軽米中学校剣道部（竹澤匡哲部長）が、見事二年連続九度の優勝を果たしました。個人戦男子では、共通の部で優勝と準優勝、一年生の部でも

優勝を果たしました。また女子は団体の部で準優勝、個人戦では一年生の部で優勝、共通の部で三位と好成績を残しました。部長の竹澤君（二年）は「男子は最初の試合があまりよくないので、一試合目から確実に勝てるように練習していきたい。また、男女とも優勝できるように頑張りたい」と話し、練習に力を入れていました。

卓球  
小笠原涼馬君が準優勝に輝く



小笠原涼馬君  
（晴山中2年）

卓球競技は、十一月七日と八日に宮古市で行われ、晴山中学校卓球部の小笠原涼馬君が準優勝しました。小笠原君は「下半身をもっと強化して、中総体で優勝し全国で活躍できるように頑張りたい」と気持ちを新たにしています。



中学生3人による意見発表が行われました（写真中央は宮本君）

青少年の健全な育成に向け

町青少年健全育成町民会議（戸草内勝夫会長）主催の青少年のつどいが十二月十三日、町農林環境改善センターで約五十人が参加して行われました。



選手に声を掛けながら実技指導した小笠原会長（左から2人目）

青少年の健全育成運動を推進する目的で行われているこのつどい。本年度は、町民会議が設立された昭和六十三年から二十一年にわたり会長を務めた鶴飼義雄さんに感謝状が贈られました。また平成二十一年度私の主張二戸地区大会に参加した宮本和輝君（軽米中三年）、奥裕香さん（小軽米中三年）、大下春花さん（笹渡中三年）

の三人が、表現豊かに意見発表を行いました。講演では、岩手県バレーボール協会長の小笠原義文さんが「夢を持って前進」と題して講演。午後からは町内の中学生を対象に実技指導が行われました。

青少年健全育成町民会議

バブル成長期の昭和63年、青少年の非行に多くの方が心をいためていた時代に、青少年の健全な成長、健全育成の取り組みを進めるために発足。現在は福祉体験バスや青少年フェスティバルなど青少年活動への協力を行っています。

ゲートボールの普及・発展への努力に表彰



受賞を喜ぶ古里さん（左）と鶴飼さん

町ゲートボール協会（下又善作会長）の鶴飼常吉さん（鶴飼、九十歳）が、財団法人日本ゲートボール連合（小野清子会長）から健康功労賞を受賞しました。また、古里

鶴飼さんは、約三十年にわたるゲートボールの普及・発展に努めており、「いい仲間を支えられてきたおかげ」と受賞を喜んでいました。古里さんは、昭和六十一年に三級審判員の資格を取得。ゲームへの参加と同時に審判も積極的に努め、審判員の育成にも貢献してきました。古里さんは「まだまだ未熟でこれからも精進したい」と話していました。

大黒醤油株式会社



大黒醤油株式会社（坂本剛社長）は、町内産の雑穀を麹に加工し作った「五穀麹味噌」を新発売しました。この味噌は、ヒエ、モチアワ、モチキビ、米を、それぞれ最適な温度で麹に加工し、大豆と合わせ二年間じっくりと天然醸造し作られました。今回販売されたのは、平成

十九年五月に製造にとりかかったもので、約一トが製造されました。同社では、以前からヒエ味噌の開発・販売を行っており、軽米産の他の雑穀も使ってみようという思いで開発に取り掛かりました。坂本社長は「雑穀を麹にすることににより体に吸収されやすい状態になっている。くせがない優しい味で、雑穀サミットでも好評だった。雑穀のよさが豊富につまっているのでぜひ味わってほしい」と話します。今回発売されたのは、四百㌔と八百㌔の二種類で、町物産交流館やミルみるハウスなどで販売されています。

# 申告の準備

## 順調ですか？

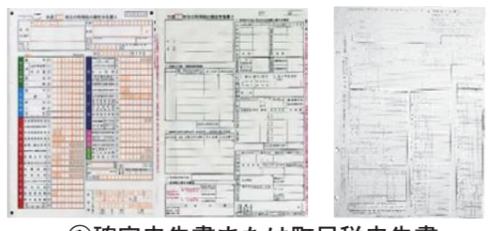
町・県民税（国民健康保険税）と所得税の確定申告の時期を迎え、町では二月十五日（月）から三月十五日（月）まで、「町・県民税」の申告相談を行います。事前に必要な書類を準備して、決められた日に正しく申告を済ませるようご協力をお願いします。

### 申告書を提出しなければならぬ方

平成二十二年一月一日現在で軽米町に住所がある方で、次の①～③に該当する方以外

は、全て申告しなければなりません。  
 ① 所得税の確定申告をした方  
 ② 給与所得のみの方で事業主から「給与支払報告書」が町に提出されている方

### 申告の持ち物



① 確定申告書または町民税申告書



② 印鑑



③ 源泉徴収票など収入の分かる書類

※その他に必要な物

- ・ 事業所得がある方は収支内訳書（収入や支出が分かる書類も）
- ・ 年金や国民健康保険税、生命保険、住宅ローンの残高証明書など、控除対象となる証明書
- ・ 所得税の還付がある場合は本人名義の通帳

③ 収入が公的年金のみの方（社会保険庁から役場に公的年金等支払報告書が送付されてきます）

を上回る方は申告が必要ですが、  
**営業や農業、不動産などの所得がある方は**  
 事業所得は、実際の収入金額を基に計算します。収入、支出の記帳、販売明細書や領収書など、収入金額や支出金額の分かる書類は必ず保存しておきましょう。

### 次に該当する方も申告が必要です

- ・ 給与所得以外の所得がある方
- ・ 二力以上から給与の支払いを受けた方などで年末調整をしていない方
- ・ 医療費控除などの各種控除を受ける方
- ・ 源泉徴収票の控除に変更のある方
- ・ 国民健康保険に加入している方（所得の有無にかかわらず申告が必要です。申告をしていないと国民健康保険税の減額の対象にならない場合があります）
- ・ 一時所得（保険満期）、譲渡所得（土地を売った等）などの所得があった方（申告書が配付されなくても会場にお越しください）

※収入が年金のみの方は、通常の年金等支払報告書が町に提出されますので申告する必要はありませんが、雑（年金）所得が所得控除

平成十一年～十八年末まで及び二十一年中に入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の町県民税（所得

※所得税の確定申告書、収支内訳書や医療費の明細書などの用紙類は晴山・小軽米出張所にも備えておきますのでご利用ください。

**住宅ローン控除が引ききれなかった方は**  
 平成十一年～十八年末まで及び二十一年中に入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の町県民税（所得

割）から控除できます。年末調整で申告できなかった方は、市町村民税道府県民税住宅借入金控除申告書を三月十五日までに提出してください。

### 次の方は郵送でも受け付けます

① 自分で収入・支出を計算し所得額等の必要事項を申告書に記入した方（収支内訳書、生命保険や国民年金などの控除証明書を忘れずに添付してください）  
 ② 収入がない方（必ず「収入無し」の旨を申告書に記入してください。学生の方なども含みます）

### 電子申告をご利用ください

国税庁のホームページやe-taxを利用して、確定申告書を作成したり申告を済ませることが出来ます。

【問い合わせ先】  
 役場・税務会計課  
 二戸税務署（☎三三二七〇二）  
 （☎四六四三七七）

## ■平成22年度申告相談日程表（税務担当職員が伺います）■

※本年度より受付会場が、農環センター（役場隣り）、晴山・小軽米出張所となります

月 日	受付時間	受付行政区	臨時受付所	
2月15日（月）	9:00～11:00 13:00～15:00	横枕、沼、観音林東・西・南・北	役場晴山出張所	
16日（火）		上・下晴山、早渡、内城、上・下野場、高清水		
17日（水）		山口、貝喰、駒木、大久保、上・下谷地渡、平、中村		
18日（木）		和当地、竹谷袋、東、新井田、大清水、駒板、東台		
19日（金）	※15と22日は9:30～	2月15日から2月18日に割り当ての行政区で申告をできなかった方	役場小軽米出張所	
22日（月）	蜂ヶ塚、米田、牛ヶ沢、民田山、大久保、八木沢、屋敷、市野々、小玉川			
23日（火）	河北、上・下河南、沢田、松ノ脇、百目金			
24日（水）		2月22日から2月23日に割り当ての行政区で申告をできなかった方	農村環境改善センター（役場隣） 1階大会議室	
25日（木）	9:00～11:00 13:00～15:30	外川目、君成田、山田、桜山、新光団地、緑ヶ丘、門前		
26日（金）		上円子、下円子上・下、板橋、蛇口、大沢、萩田		
28日（日）		給与所得等確定申告（還付及び合算）		
3月1日（月）		駒木、新大鳥、長倉、上・下尾田、小松、荊敷山、向高家、高家、西里		
2日（火）		向川原、仲軽米、沢里、上館、岩崎、車門		
3日（水）		戸草内、上・下増子内、七ツ役、高柳、鶴飼、笹渡、百鳥		
4日（木）		※25日は9:30～		蓮台野、荒町、仲町、本町、大町、元屋町
5日（金）				上新町、下新町
8日（月）				晴山地区の行政区で割り当ての日に申告できなかった方
9日（火）				小軽米地区の行政区で割り当ての日に申告できなかった方
10日（水）			軽米地区の行政区で割り当ての日に申告できなかった方	
11日（木）		町内全域で申告をすませている方		
12日（金）				
15日（月）				

※申告に必要な書類は、各出張所にもそろえておきますのでご利用ください。  
 ※各受付場所の初日は、準備等の都合により受付時間が30分遅くなります。  
 ※2月28日は、お勤めの方で、割り当て日程に都合のつかない方に向けての相談日で、例年大変混み合っています。事業所得等の収支や医療費などの額を計算し、書類を整理のうえおいでください。  
 ※3月8日以降は、割り当ての行政区で申告できなかった方への相談日ですが、どの日でも申告できます。ただし、最後の3日間は例年大変混み合いますので早めに申告をすませてください。  
 ※税務会計課窓口では、申告相談中は担当者が不在となります。自分で書いて完成させた申告書のみ受付します。

# 切実な要望や意見続出



全10回の開催で130件の意見・質問が出された地域懇談会（写真は、円子地区）

町民の皆さんと町づくりの情報を共有し、協働・参画を進める平成二十一年度地域懇談会が、十一月十日から十一月二十七日にかけて町内九会場ですべて開催されました。町民と町議会議員、山本賢一町長をはじめ町職員あわせて延べ三百四十二人が参加。百三十件の提言など地区の課題や今後の町づくりについて話し合われました。懇談会の主な内容を紹介します。

懇談会冒頭のあいさつで山本町長が、町の財政状況や行政改革、国からの補助事業などについて説明しました。続いて町から、配布資料をもとに、インフルエンザの予防法やワクチンの接種時期、方法などに関する説明のほか、路線バスの維持に向けた、バス利用促進などについて説明をしました。

十件の発言をいただき活発な情報交換が行われました。主な質問や意見と、町からの回答について紹介します。

【Q】は質問の要旨、【A】は町の解答要旨

## ■少子化対策について

順位があります。医療従事者や妊婦の方への接種は終わっていて、その他の人へは、健康福祉課からその都度案内を出します。

【Q】19歳から64歳まではワクチンを接種できない？

【A】ワクチンの数に限りがあるため接種することができません。六十五歳以上の方については、今の段階では二月か三月になると思われます。

## ■新型インフルエンザについて

【Q】少子化についてももう少し考えるべきでは？

【A】現在就学前から中学校まで医療費助成を行っていますが、今後所得制限を撤廃することで検討しています。また、晴山地区への常設保育園

【主な意見・質問】

【Q】ワクチンを接種しているという連絡は各家庭にいく？

【A】ワクチンの接種には優先

てインターネットができるようにしようとする計画しています。高速通信が可能となるほか、各家庭にIP端末機を取り付けることにより、さまざまな情報を発信できるようにする予定です。お知らせ版の仮申込書は、光ファイバーを引いた場合にどのくらいの需要があるのか調査するためにお願いしました。国からの内示があり事業が決まりしだい、地区ごとに座談会や説明会を開くことになると思

ます。

## ■雑穀サミットについて

より付加価値化を図りたいと思います。

【主な意見・質問】

【Q】サミット後、雑穀の売れ行きは？

【A】今現在もかなり注文がきています。生産量が限られているので、さらなる増産体制と流通経路を研究していきたいと思えます。また生産者の方々の現状を把握しながら、

## ■光ファイバーについて

設置の要望もありますので、統合建設に向け進めていきたいと思います。

【Q】若者への就業対策は？

【A】若い人たちも雇用の場がない現状です。農業が基幹産業の町ですが、二次、三次産業まで見据えた内発型の事業を提案していきたいと思

【主な意見・質問】

【Q】仮申込書がお知らせ版できたが何のことだか分からない

【A】交付金で町内全体に光ファイバーのケーブルを引き、どこでも光ファイバーを通じ

## ◆主な質問・意見と町からの回答◆

### 【教育・保育】

Q 晴山小学校の進行状況は？  
A 平成22年度の開校に向け、現在校舎と体育館を建設中。工事は順調で年度内には完成する予定  
Q 晴高小学校が来年度統合だが通学バスを考えているか？  
A 考えている。高家から荻敷山、尾田を回り軽米に行くように考えている

### 【くらし】

Q 65歳以上の1人暮らし世帯が多いと思うが、もしもの際の対策は？  
A 24時間体制でつながる電話を設置しており定期的に連絡をとっている  
Q 晴山地区に建設計画のある最終処分場について町は反対なのか？  
A 行政としては中立の立場だが、私（町長）としては皆さんと歩調を合わせるとい形で対応したいと考えている  
Q 路線バスの利用者が少ないが小型化はできない？  
A 小型化も必要かもしれないが、今あるバスを幾らかでも走らせようという状況のようだ。小型化も考えながら今後対応していきたい  
Q 除雪の優先順位は？  
A 基本的には県道は岩手県、町道は町の担当。通学路線、患者輸送のバス路線などの重要路線が先である。町の中は先になると思うが脇の路線は順番的には遅れる。また1台で回っている地区もあるのでご理解を賜りたい  
Q 地デジは町全体で見られるのか？  
A 場所によっては難視聴地区がある。共聴組合の補助事業もあるが、光ファイバーの設置により光ケーブルを使ってデータを送りテレビの視聴が可能になる予定である。もしもその事業が無しになった場合は別な事業で対応したいと思う

### 【行政サービス】

Q 改革をもっとやらなければという考えか？  
A 行政改革は常に必要だと思う。職員は40人以上減っているが仕事は減っていない。中央への研修や、庁内塾で人材育成に努め、機構改革も検討したい  
Q お知らせ版の内容が期日がギリギリのものが載っている  
A 各課に連絡し、早めに載せるように注意していきたい  
Q ゴミを出す日が分かりにくい  
A 言葉を変え収集日が分かりやすくしたい。またカラーの分別表を配布する予定である

### 【産業振興】

Q 和牛に対する取り組み、町独自の対策は？  
A 国で和牛更新に対して最高60万円まで三分の一を補助するものがある。それに、町独自の対策を工夫し手厚く実施していきたい  
Q 若い人が新たに農家をやりたいという場合何か補助は？  
A 町独自の政策は今のところない。県の支援事業があるので、そこを活用しながら対応したい  
Q エゴマは値段も高く需要があるが、ヒマワリやナタネの特産化は？  
A バイオ燃料や耕作放棄地対策の一つとして検討していきたい

### ※そのほかに出された質問など

- ◆町水道基本料金について
- ◆ダムのアオコ対策について
- ◆道路の修繕について
- ◆物産館待合室の利用について
- ◆中山間事業について
- ◆街灯の設置・修理について
- ◆スクールバスの利用について

など全130件

# 軽米町生き生き担い手クラブ

首都圏の生活協同組合などと特色ある農産物の販売を通して、生産者と消費者の交流を進める軽米町生き生き担い手クラブの来年度の会員を募集します。

結成三年目を迎える平成二十二年度は、トウモロコシ、インゲン、ジャガイモ、枝豆を栽培して、首都圏を中心とした生活協同組合「パルシステム生活協同組合（組合数約百万人）」などへ出荷を計画しています。安定した出荷に向け、栽培に取り組みたい方を募集しています。参加を希望する方は、一月末までに役場産業振興課（☎四六・四七四〇）または軽米町産業開発（☎四六・四二二二）までご連絡ください。

技術の習得・向上に向けた栽培指導会も行われています→



↓本年度栽培したインゲン



【平成21年度出荷先】  
 ・(株)ジーピーエス（生協100%出資の子会社で生協向けの野菜などの集荷を行っている会社）  
 ・JA全農青果センター大和センター（野菜を集荷し、市場販売をする会社）

～消費者の声～

Aさん（ジャガイモ：北あかり）  
 カレーを作りました。とても美味しく出来上がりました。ありがとうございました。

Bさん（枝豆：晩酌茶豆）  
 届いた夜に、早速、食べました。大変な労力とは思いますが、これからも楽しみにしています。

参加者の声 ～生き生き担い手クラブに参加して～



金山トワさん（山口、73歳）

品目ごとの責任者を決め、家族で楽しみながら取り組みました。面積が小さくても生協さんの基準を守って安全なものを届け、喜びの声を聞くとホッと安心しました。



久保満子さん（仲軽米、65歳）

天候不順で生育が心配でした。収穫時期と出荷時期が合わず苦労しましたが、出荷が遅れても農協で買い取ってくれるので安心して栽培できました。また参加したいと思います。

▽軽米町生き生き担い手クラブの特徴

- ・年会費2,000円で運営
- ・生産費の一部助成を予定
- ・品目ごとの出荷基準あり
- ・栽培作物には、土壌消毒剤、除草剤、指定農薬以外は使用できません
- ・薬剤散布など栽培記録を記帳管理します
- ・栽培指導会や出荷のための目揃い会を行います
- ・集出荷は、JA新しいわてを通じて行います
- ・作目によっては、小面積でも栽培が可能です。お気軽にお問い合わせください

# 戸籍簿が変わります

町では住民サービスの向上と事務処理の効率化を図るために、戸籍のコンピュータ化を進めており、本年三月十三日から稼働する予定です。コンピュータ化によって戸籍の証明書の作成や発行時間が短縮されます。

窓口サービスが向上します

これまでの戸籍事務は、その多くが手作業で行われてきたため、戸籍謄本などの証明書の交付に時間がかかりました。コンピュータ化により、戸籍の作成や証明書の発行時間が短縮されます。

誤字の方は文字が変更になります

これまでの戸籍に使われていた文字が、手書きや書き癖の誤字（戸籍に使用できない文字）の場合は、正しい文字に直して入力されます。氏名に誤字が使われている方は、二月中旬ころ郵便で告知

請求方法や手数料は変わりません

書をお送りしますので確認をお願いします。

戸籍のコンピュータ化により、証明書の名称が変更になります。これまでの戸籍謄本は「全部事項証明」、戸籍抄本は「個人事項証明」と変わります。請求方法や手数料は変わりませんので、証明書の交付請求の際は印鑑と本人が確認できる顔写真付きの身分証明書（免許証やパスポートなど）を持参してください。顔写真付き証明書のない方は、健康保険証・年金手帳・年金証書・介護保険証等、二種類以上のものが必要です。

新

旧

事項	内容
戸籍事項	【複製】平成22年7月12日 【複製本】下城(東部)町役場(〒100-8301)にて複製
戸籍に添付されているもの	【氏】太郎 【生年月日】昭和40年7月5日 【性別】男性 【父】太郎 幸 【母】幸子 美津 【配偶】美津
世帯事項	【出生】昭和40年7月5日 【出生地】東京都中央区豊洲 【届出日】昭和40年7月13日 【届出人】父
戸籍に添付されているもの	【氏】幸代 【生年月日】昭和40年12月10日 【性別】女性 【父】太郎 幸 【母】美津 子 【配偶】太郎
世帯事項	【出生】昭和40年12月10日 【出生地】東京都中央区豊洲 【届出日】昭和40年12月15日 【届出人】父
戸籍事項	【複製】平成22年7月12日 【複製本】下城(東部)町役場(〒100-8301)にて複製

事項	内容
戸籍事項	【複製】平成22年7月12日 【複製本】下城(東部)町役場(〒100-8301)にて複製
戸籍に添付されているもの	【氏】太郎 【生年月日】昭和40年7月5日 【性別】男性 【父】太郎 幸 【母】幸子 美津 【配偶】美津
世帯事項	【出生】昭和40年7月5日 【出生地】東京都中央区豊洲 【届出日】昭和40年7月13日 【届出人】父
戸籍に添付されているもの	【氏】幸代 【生年月日】昭和40年12月10日 【性別】女性 【父】太郎 幸 【母】美津 子 【配偶】太郎
世帯事項	【出生】昭和40年12月10日 【出生地】東京都中央区豊洲 【届出日】昭和40年12月15日 【届出人】父

現行の証明

名称：戸籍謄本、戸籍抄本  
 様式：B4版横長（謄本）  
           B5版縦長（抄本）  
 書式：縦書き

コンピュータ化後の証明

名称：全部事項証明、個人事項証明  
 様式：A4版縦長  
 書式：横書き

## 首都圏で雑穀料理教室 雑穀への興味を深めた2日間

パルシステム生活協同組合（東京都）の会員らで構成するミレットクラブ（廣瀬志津代委員長）主催の雑穀料理教室が十一月二十七日と二十八日、東京都の港区と調布市で行われました。首都圏における雑穀の利用促進を図る目的で、本町の食の匠のメンバーが講師として参加。雑穀入りのへっちょこ団子やひつまみなどの調理法を伝え、また雑穀の魅力をアピールしました。参加者らは、雑穀の新たな調理法を学び、雑穀への興味を一層深めていました。



食の匠のメンバーが雑穀料理を伝えました

## シルバー人材センター創立10周年記念式典 地域を支えるシルバーパワー



永年勤続会員に理事長表彰、シルバー事業受託団体には感謝状が贈られました

町シルバー人材センター（理事長・菅原皓文町社会福祉協議会長）の創立十周年記念式典は十二月十日、町農村環境改善センターで会員や関係者ら約八十人が参加し行われました。菅原会長は「地域に根ざした会員の頑張りのおかげで町民からも頼りにされる存在になった。高齢者の生きがいや、社会参加の推進を図りたい」とあいさつし、さらなる地域貢献を誓いました。式典では永年勤続会員十人に理事長表彰、七団体に感謝状が贈られました。

## 寿大学第37期生修了式 学びの心をいつまでも持とう

六十歳以上の方を対象とした学びの場、高齢者教室「寿大学」の第三十七期生の最終講座と修了式が、十二月二十一日に軽米中央公民館で行われました。

五月にスタートした本年度の講座は、歴史や文化、スポーツなど、さまざまな分野にわたって全十回の講座が行われました。最終講座では、本年度の講座を振り返っての体験発表が行われ、修了式では六回以上受講した五十一人に学長の中野新一教育長から修了証が手渡されました。



修了証を受け取る本年度の修了生

## 民生児童委員が高齢者にソバを配布 お年寄りに心のこもったソバ

町民生委員児童委員協議会（上岩恵美子会長）は十二月十九日と二十日、七十四歳以上の一人暮らし老人百九十二人と、七十四歳以上の高齢者のみの世帯百十六世帯へ、手打ちソバと手づくりのつゆを無料で届ける「そばはつと」を実施しました。会員らは朝から町老人福祉センターに集まりソバ打ちに汗を流し、午後からは、それぞれの担当地区を回り「よいお正月を迎えてください」と声をかけながら、愛情のこもったソバを配りました。



高齢者へ配布するソバを一生懸命作る会員

## 元旦マラソン 目標胸に一年のスタート切る



寒さに負けず元気にスタートを切る参加者

町陸上競技協会（山館松五郎会長）主催の元旦マラソンは一月一日、雪谷川沿いの特設コースで行われました。寒空のもと町内外から約八十人が参加し、午前十一時に物産交流館前をスタート。一周約一キロのコースを、それぞれのペースで数週走り、心地よい汗を流しました。大鳥圭悟君（軽米小六年）は「今回で三回目の元旦マラソン。今年は中学生になるので、野球部に入ってレギュラーをとれるように頑張りたい」と今年の目標を話していました。

## 昭和60年10月31日姉妹提携 音更町だより

第8回目の子ども体験隊がふれあい交流館で行われました。今回のテーマは、とうもろこしを原料にした和紙づくりです。参加した18人の小学生は、最初は緊張しながらの作業でしたが、だんだんと手つきも慣れて上手に仕上がりが、出来上がった和紙に自分らしい年賀状を作成しました。



和紙づくりに挑戦する子どもたち



### 検診を受けましょう

今年も各種検診申込の時期を迎えました。毎年皆さんの申込みをもとに検診の準備をしていますが、未記入箇所があった場合は電話確認を行います。連絡がとれない場合は前年の申込状況を参考にしますのでご了承ください。

検診対象の方はぜひ検診を受けましょう。「治療中の方はどうすればいいの?」とよく聞かれますが、「がん検診」については、基本的には主治医のもとでの検査を勧めます。

基本健診や特定健診は、制度が変わり「治療を受けている方も受けましょう」という流れになっていますが、病院で定期的に健診同様の検査を受けている方は充分だと思います。定期検査をしばらく受けていない方は、主治医へ相談したり、町の健診を活用するなど、自分の健康のためもう一歩踏み出してみてもいいかもしれません。



健康福祉課主任保健師 日向 安子

# 図書館だより

— 今月の新刊 —

## 【児童書】

### ちびフクロウのぼうけん

文 ノーラ・スロイエギン  
絵 ピルッコ・リーサ・スロイエギン  
訳 みむらみちこ



(岩波書店)

朝日が昇るころ「もう寝る時間ですよ」と母さんフクロウが子どもたちを呼びました。でも、まだ寝たくないちびフクロウは、木の幹をそつと下りて……。

## とっておきの詩

著 村上しい子 絵 市居みか

冬休みに詩を書いてくる宿題、ずっと考えてたけどひとつもできなかった。ほんまは今日ひとつできたけど、ええことない言われてボツや。どうしよう？



(PHP研究所)

## 【一般書】

### 折り紙で楽しむ十二月のしつらい

著 塩谷優希



(日本ヴォーグ社)

季節感や暮らしの中の風習、行事をあらわす折り紙の作り方を紹介するとともに、十二月の習わしやいわれを解説。

## 龍馬と弥太郎

著 童門冬二

同じ土佐藩に生まれた坂本龍馬と岩崎弥太郎。理念も生き方も異なるが、“経済”という一点で共鳴したふたりの邂逅を描く歴史小説。



(NHK出版)

## 図書館ひろば

- ◎日時：1月23日(土) 10:00～11:00
- ◎会場：旧生活文化博物館
- ◎対象：幼児～小学校低学年 参加をお待ちしています

# 生活安全の森

急ハンドル・急ブレーキ・急加速など「急」のつく運転は禁物です

冬の高速道路は、天候により路面状況が急激に変化します。先々の路面の変化を予測して事前にスピードを落とすなど、危険に備えた運転が大切です。

- ・ 急ハンドル・急ブレーキ・急加速など「急」のつく運転は禁物です
- ・ 急ハンドル・急ブレーキ・急加速など「急」のつく運転は禁物です
- ・ 急ハンドル・急ブレーキ・急加速など「急」のつく運転は禁物です



二戸警察署軽米駐在所 (電話四六二〇〇四)

## 11月の事故と救急の数字

※(累計)は1月からの合計 ※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

	当月(累計)	昨年比
▶町内の交通事故		
人身事故	1件(12件)	+1
死亡者	1人(2人)	+1
負傷者	0人(10人)	-4
物損事故	7件(83件)	-7
▶救急車の出動回数	18回(300回)	-18
▶飲酒運転検挙者はありません		

## 年金だより

## 戸籍

## 医療

## 「日本年金機構」が1月1日からスタート

一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し「日本年金機構」として生まれ変わりました。

○年金相談などの窓口は変わりません  
現在あるお近くの社会保険事務所は、「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、所在地に変更はありません。

○各種書類の名義が変わります  
これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種書類は、内容により厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内することになりますが、皆さんに手続きしていただく必要はありません。

○財政や運営は国が責任を持ちます  
日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が引き続き責任を持ちます。

# 軽米牛のブランド化に向けて

町と畜産関係者らは十二月八日、黒毛和牛を繁殖から肥育まで町内で一貫して行い軽米牛としてのブランドを確立する目的で、軽米牛ブランド推進協議会(会長・山本賢一町長)を設立しました。

役場で開かれた設立総会には、町や町内の畜産関係者ら十六人が出席。山本町長は「町内で肥育される牛が少ないのが現状。町内産の飼料用米をえさとして活用し資源を循環させるなどして、軽米牛のブランド確立、イメージアップ、肉のランクアップを目指していききたい」と述べまし



軽米牛のブランド化に向け気持ちを一つにした設立総会

## 協働で側溝を整備(晴山地区)

町民と町とが協力して地元道路整備を行う「ユイコのケアドー事業」が十一月二日から二十三日にかけて晴山地区で行われました。完成までの二十二日間で地元住民ら延べ六十八人が参加。約百五十坪にわたって町道に側溝を整備しました。



重機やスコップなどを使い側溝を設置する地元住民

## 町商工会

### 商店街の活性化に向け要望書

町商工会(横井内留次郎会長)から町に十二月二日、商工会への助成に関する要望書を提出しました。要望書の内容は、地域産業振興の要となる中小企業への支援を強化するため、来年度予算に



山本町長に要望書を手渡す横井内会長(右)

おける補助金の拡充・強化、商店街の活性化に関する協力、金融支援の強化、中小規模事業者への自立支援施策の拡充強化の四項目。横井内会長は「売り上げの低迷や後継者不足など財政的に厳しい状態が続いている。軽トラ市の開催や商品券の発行、エコポイント制度への参入なども行い商店街の活性化に向け努力しているが、町からもこれまで同様の支援をお願いしたい」と、山本町長に要望書を手渡しまし

# 新農業委員に13人、無投票で当選

## 町農業委員当選者

氏名	所属政党	年齢	現・新
寺澤正幸	無所属	55	現職
鶴飼榮一	無所属	58	現職
日山一夫	無所属	71	現職
西館徳松	無所属	55	現職
下谷地敦雄	無所属	48	新人
泉山和彦	無所属	50	新人
中里照夫	無所属	50	現職
小西 寿	無所属	53	現職
井戸淵春男	無所属	50	現職
中里宜博	無所属	47	現職
古里典子	無所属	63	現職
福田光雄	無所属	62	現職
清藤秀則	無所属	50	現職

※届出順、敬称略、年齢は告示日現在

## 町職員人事異動のお知らせ(敬称略)

- 【退職】平成21年12月31日付  
総務課長 泉山幸男
- 【異動】平成22年1月1日付(異動前)  
総務課長 野中 勲(産業振興課長)  
産業振興課長併任農業委員会事務局長 下畑俊雄  
(農業委員会事務局長併任産業振興課農政担当主幹)



◆プロフィール◆

【氏名】 Janine Bidmead (ジャニン・ビドミード)
【国籍】 イングランド
【略歴】 シェフィールド大学卒、2008年8月4日に町の英語指導助手として着任。

ツッコムのかるま日記

Fumiko: Hi Janine, how are you?
文字：ハイ、ジャニンさん。元気？
Janine: I'm fine now, but this month I had influenza! Many students in Karumai had influenza too, I hope that soon influenza will stop spreading so that students can be healthy and enjoy winter vacation!

ジャニン：ええ、元気よ、でも、今月、インフルエンザになったの。軽米でも、たくさんの生徒達もインフルエンザになったよね。インフルエンザの広がりが早く終わって、みんなが健康で、楽しい冬休みを過ごしてほしいわ。
Fumiko: So, you're genki now?
文字：じゃあ、今は、「ゲンキ」なのね。
Janine: Yes! Actually, on the 13th December I joined the Kuji ALTs and we did a dance performance at Amber Hall in Kuji. It was a charity concert and many people performed. Our performance was to Michael Jackson dances; Billie Jean, Beat It, and Thriller. It was a lot of fun, and the concert raised a lot of money for charity. All ALTs love Michael Jackson so we wanted to do a tribute to him, because he died.

To everyone in Karumai: MERRY CHRISTMAS AND HAPPY NEW YEAR!

軽米のみなさんへ：メリークリスマス、そしてよいお年を！

（教育委員会学芸員 藤田直行）
形のものが見えたり、注目されたり、注目を浴びたり、

笑顔あつまれ！ みんなの広場



小林 誠さん (22歳、河北) 身長172cm、血液型AB型

趣味はドライブ 歴史にも 興味があります

Q、仕事は何をしていますか？
軽米郵便局で働いています。主に窓口業務を担当しています。
Q、仕事をしてみたいですか？
他にやってみたい仕事は？
優しい先輩ばかりで、いろいろ助けてもらったり教えていた

夢・希望・えんぴつ

地域の支えの中で

今年の笹渡中学校の活動は、仲間や地域との関わりを全校生徒が再確認できるものとなりました。
運動会では、これまでの伝統を引継ぎながらも、長縄や演舞という新しい競技に挑戦しました。この活動を通して、一人ひとりが全力で取り組むことの大切さを再確認でき、



笹渡中学校3年(笹渡) 百鳥 仁くん

今月の俳句 (北光吟社 十一月例会会)

柿見つつ宿の露天湯幾度も 中田紀子
山肌をうずめ葡萄の棚枯るる 丹下美恵子
定年のなき農なりし秋仕舞 千葉紅園
休耕の草田に遊ぶ鴨の群 端川石造

軽米の埋もれし宝 ⑬

前号と同じく石を叩いて擦って細長く形を整えたものに「石棒」・「石刀」・「石剣」などがあります。
名前から武器と思われるかもしれませんが、粘板岩などの割れやすい石材でできており、鋭い刃もないので実戦向きではありません。



青竜刀形石器(上)と石刀(下) (写真：町歴史民俗資料館蔵)

われた道具と考えられ、いずれも棒状ですが、それぞれ身の部分が概ね円形である石棒、片側がやや細くなる石刀、菱形か楕円形の石剣に分けられ、柄頭の一端或いは両端が膨らみ文様が描かれています。
縄文時代前期に先端が膨らみ男根状の装飾を施した石棒が出現し、中期に大型のものが東日本全域で流行します。後期になると小型化し石刀・石剣が出現、晩期に大流行します。

1月 January

16	土	
17	日	
18	月	
19	火	認知症予防講演会【公】13:30~15:30
20	水	1歳6カ月児健診【ふ】13:00~13:30受付
21	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00
22	金	
23	土	図書館ひろば【図】10:00~
24	日	町民スキー教室【八幡平パノラマ&下倉スキー場】
25	月	
26	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(要予約☎23-3111) 移動図書館車「やまなみ号」巡回(〜28日)
27	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00~12:00
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	第32回町長杯卓球大会【体】 夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(〜2日)

2月 February

1	月	町税の納期(町県民税4期、国民健康保険税7期)
2	火	こころの相談【ふ】14:00~15:30
3	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	第8回生涯学習フェスティバル【環】
8	月	
9	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(要予約☎23-3111)
10	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00~12:00 学校給食費第10期納期
11	木	【建国記念の日】
12	金	
13	土	
14	日	町民スキー教室【安比高原スキー場】
15	月	

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)  
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館  
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター  
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米  
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス  
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野  
 球場

スナップ写真館

老人クラブ芸能大会  
(12月10日、中央公民館)



お知らせ  
情報

Information

募集します

国立大学法人の  
職員を募集します

平成22年度東北地区国立大学法人等職員採用試験を次のとおり行います。

- ▶受験資格:昭和56年4月2日以降に生まれた者
- ▶受付期間:平成22年4月1日(木)~4月9日(金)
- ▶第1次試験日:平成22年5月16日(日)
- ▶第1次試験会場:弘前市、盛岡市、仙台市、秋田市、山形市、福島市

※採用試験の実施に先立ちセミナーを開催します(1月21日=秋田大、1月22日=岩手大、1月28日=東北大)

【問い合わせ先】東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室(☎022-217-5676)

予備自衛官補を  
募集します

- 種目・資格
  - ・一般…18歳以上34歳未満
  - ・技能(医療、語学、整備士などの専門技術者)…18歳以上で、保有する技能に応じて53~55歳未満
- 受付期間

平成22年1月12日~4月9日  
○試験日  
平成22年4月17日~19日(いずれか1日)

※一般は3年以内に50日、技能は2年以内に10日の訓練終了後、予備自衛官になります。  
【問い合わせ先】自衛隊二戸地域事務所(☎23-2529)

スポーツの普及事業に  
対して助成します

笹川スポーツ財団では運動・スポーツを通じたコミュニティ形成につながる事業、子ども達の運動・スポーツ環境の整備につながる事業を応援します。平成22年度は次のとおり助成事業を募集します。

- 事業対象期間:平成22年4月1日~平成23年3月31日
- 助成事業:
  - ・スポーツ団が行う活動支援助成(スポーツ普及活動に対しその開催経費の一部を支援)
  - ・スポーツ用具・備品配備助成
  - ・SSFスポーツプロジェクト(青少年へのスポーツの普及につながる事業を支援)
- 申込締切:平成22年1月31日(日)消印有効  
【問い合わせ先】笹川スポーツ財団業務部(☎03-3580-5854)



その他

地域医療に関する  
シンポジウムを開催

- ▶日時:2月10日(水)午後3時~5時30分
  - ▶場所:シビックセンター(二戸市)
  - ▶内容:①講演「地域医療を守るために。釜石の実践」(県立釜石病院サポーターズ・お産応援団産声を釜石で聞く会代表 伊藤聡氏)  
②座談会「みんなで地域医療を考えよう」(圏域内外の関係団体代表等)
- 【問い合わせ先】二戸保健所企画管理課(☎23-9202)

農林業センサス  
ご協力をお願いします

平成22年2月1日現在で、全国一斉に『農林業の国勢調査』といわれる「2010年世界農林業センサス」が実施されます。この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。  
1月中旬から、農林業を営んでいる皆様のごところに、統計調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、皆様のご協力をお願いします。

【問い合わせ先】役場総務課(☎46-2111)

最低賃金を必ず  
チェックしましょう

- 最低賃金が次のとおり変わります。使用者も労働者も必ずチェックしましょう。(最低賃金名、時間額、効力発生日の順で記載しています)
- ▶岩手県最低賃金 631円(平成21年10月4日)
  - ▶鉄鋼業、金属線製品、その他の金属製品製造業 704円(平成21年12月30日)
  - ▶電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 688円(平成21年12月30日)
  - ▶光学機械器具・レンズ、時計・同部品製造業 692円(平成21年12月30日)
  - ▶各種商品小売業 700円(平成22年3月1日)
  - ▶自動車小売業 713円(平成21年12月30日)
  - ▶鉄鋼業 715円(平成12年12月10日)
- ※最低賃金には、精勤手当、通勤手当、家族手当、賞与、時間

外・休日・深夜手当は含まれません。  
【問い合わせ先】二戸労働基準監督署(☎23-4131)

自然災害に備え  
森林国営保険に

近年、異常気象の影響もあり、大規模な自然災害が多発しています。森林国営保険は、自然災害から森林を守る保険であり、損害が発生した場合、お約束にしたがってその損害を補てんする制度です。森林所有者の方が整備した森林はもちろん、企業や団体の森林づくり活動で整備した森林についてもご契約いただけます。  
▶保険適用災害:火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災  
【申し込み先】二戸地方森林組合(☎23-3748)、県森林組合連合会(☎019-654-4411)  
【問い合わせ先】町産業振興課(☎46-4740)

お詫びと訂正

広報かるまい平成21年12月号に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。  
P5 誤 小野寺明子(小玉川)  
正 小野寺秋子(上晴山)

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

小野寺クリニック(☎46-2822)	軽米町門前	1月17日(日)	國香歯科医院(石切所)(☎23-2764)	二戸市石切所
おりそ内科循環器クリニック(☎22-2251)	二戸市福岡	24日(日)	國香歯科医院(真小路)(☎23-2223)	二戸市福岡
浄法寺診療所(☎38-2021)	二戸市浄法寺	31日(日)	菅原歯科医院(☎27-3301)	二戸市金田一
松井内科医院(☎33-2201)	二戸市一戸	2月7日(日)	関歯科医院(☎38-2937)	二戸市浄法寺
菅整形外科皮膚科クリニック(☎23-7311)	二戸市石切所	11日(木)	菅歯科(☎23-5161)	二戸市福岡
川村医院(☎23-3252)	二戸市福岡	14日(日)	岩淵歯科医院(☎32-2238)	一戸市一戸

さるなしドリンク20%果汁登場!

(問) ㈱軽米町産業開発(TEL46-4222)  
毎月最終日曜日がお買い得  
ミル・みる感謝デー  
今月は1月31日  
(問) ミル・みるハウス(TEL47-1030)



好評発売中  
軽米町産さるなし100%使用  
さるなしのお酒  
(甘口、リキュール)  
500ml ¥1,260(税込み)

販売元・お問い合わせ  
リカー&フーズこばやし(TEL46-2059)



## 冠婚葬祭 11月届出分 ＜敬称略＞

おめでた ( ) 内は父母の名

車門菅原はな那 (祐介 祐美)  
駒板山本ゆづき月 (正志 里美)  
大町千葉ほのか穂乃果 (弘司 宣子)

おくやみ ( ) 内は享年

市野々村上喜代治 (71歳)  
民田山田澤清一 (73歳)  
下野場苜敷山竹次郎 (78歳)  
元屋町中村リツ (78歳)  
貝喰小林一志 (74歳)  
本町中野孝雄 (63歳)  
荒町戸草内ミツ (79歳)  
沢田工藤福松 (93歳)  
河北田中レイ子 (72歳)  
民田山長坂マツ (97歳)  
山内駒木上村嘉七郎 (78歳)  
民田山長坂カツエ (78歳)  
向高家佐々木平吉 (76歳)  
向川原山田榮壽 (90歳)  
高柳細谷地ミヤ (82歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

町シルバー人材センター会員の、菅原隆さん(桜山)、戸草内仁三郎さん(向川原)、若山重雄さん(同)と戸草内石蔵さん(同)の4人が制作した門松二対を12月24日、町に寄贈いただきました。

役場への門松の寄贈は4年前から行われており、年末年始の期間、来庁された方を堂々と出迎えていました。



門松を作り寄贈した(前列左から)菅原さん、戸草内(仁)さん(後列左から)戸草内(石)さん、若山さん

# ある日の風景

## 我が家の人気者 すこやかさん



「おかあさんといっしょ」に出ているよしおにいさんが大好きで、何回もビデオを見て一緒に踊っています。歌も大好きで何曲か覚えて歌っていますが、そんなしんちゃんですが、将来は医者さんになりたいそうです(笑)

大鳥 <sup>しんせい</sup>心聖くん (3歳0カ月)

左は弟の <sup>こうえい</sup>煌永くん (1歳3カ月)

愛称：しんちゃん、しんくん

(向川原) 冬樹さん・ゆかりさんの長男

### ●人の動き <平成21年11月30日現在/町民生活課調べ>

男 5,312人(-10) / 女 5,481人(±0)

合計 10,793人(-10) / 世帯数 3,727(-2)

※( )は前月比

転入 10人(201人) / 転出 8人(273人)

出生 3人(50人) / 死亡 15人(157人)

※( )は1月からの累計

### ほっとひといき / 編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。12月を振り返ってみると、中学生に混じって青少年のつどいのバレー教室に参加しました。ダッシュやパスなどやること3時間。高校の部活以来のダッシュはなかなかこたえ、

次の日には激しい筋肉痛に。筋肉痛がすぐきただけ若いと思うか、体力が落ちたと考えるべきか…でもいい経験でした。新年早々の締切だった今月号ですが、皆さんに快く取材に応じていただき無事完成しました。今年も1年宜しくお願いします(山)